

# 山形市 内水 ハザードマップ

2026年保存版



日頃の備えて 被害軽減!

## 「山形市内水ハザードマップ」とは

「内水ハザードマップ」は、想定し得る最大規模の降雨により雨水管や水路などから水があふれた場合に、浸水が想定される区域と、浸水深を示した地図です。

HPはこちら



### 作成の条件

- 降雨：想定し得る最大規模の降雨

1時間あたり150mm、24時間あたり529mm

- 雨水管の整備状況：令和6年3月末時点
- 地盤高、土地利用：平成29年3月末時点

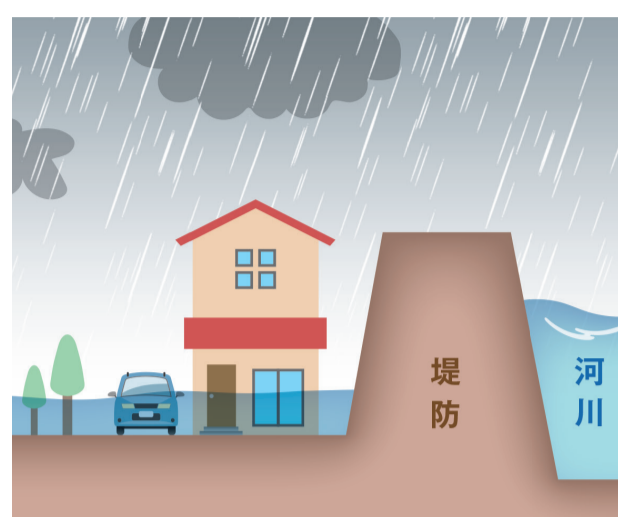
※これ以降に造成された土地等では、浸水深が表示と異なる可能性があります。

## 1. 内水はん濫とは

内水はん濫と外水はん濫

### 内水はん濫

雨水管の排水能力を超えた雨が降ったとき、雨水管や水路などから水があふれる現象です。短時間の局地的大雨(ゲリラ豪雨)など、強い雨が降った場合に発生するおそれがあります。



雨が降り続けると...

### 外水はん濫

大雨により河川が増水し、堤防が壊れたり、堤防を越えて川から街へと水があふれる現象です。強い雨が降り続けると発生するおそれがあります。



## 内水はん濫の発生のしくみ



## 2. 雨の強さと降り方の目安

雨の強さと降り方との関係を知り、危険が迫る前に自分で判断し、避難ができるよう備えましょう。

### やや強い雨 (1時間に10~20mm)

ザーザーと降る。屋外では地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れる。屋内では雨音で話し声がよく聞かれない。



### 強い雨 (1時間に20~30mm)

どしゃ降り。車に乗っているときワイパーを早くしても前が見づらい。寝ている人の半数位が雨に気が付く。



### 激しい雨 (1時間に30~50mm)

山形市雨水排水計画(1時間に38mm)に相当する雨量。バケツをひっくり返したような雨で道路が川のようなになる。高速道路では走行中にハイドロプレーニング現象が起きやすくなる。



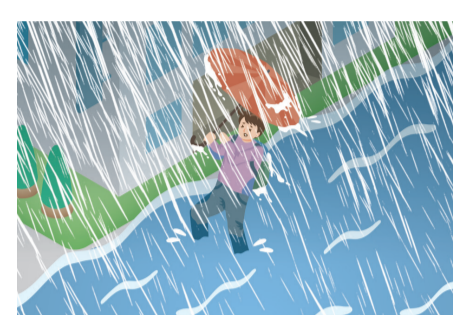
### 非常に激しい雨 (1時間に50~80mm)

滝のようにゴーゴーと降り続き、傘はまったく役に立たなくなる。水しぶきが視界が悪くなり、車の運転は危険。



### 猛烈な雨 (1時間に80mm以上)

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるレベルの雨。



### 想定最大規模降雨 (1時間に150mm)

おおむね国内観測史上最高記録(1時間あたり153mm)に匹敵する。数メートル先も見えず、車の運転も不可能で、命の危険を感じるレベルの雨。



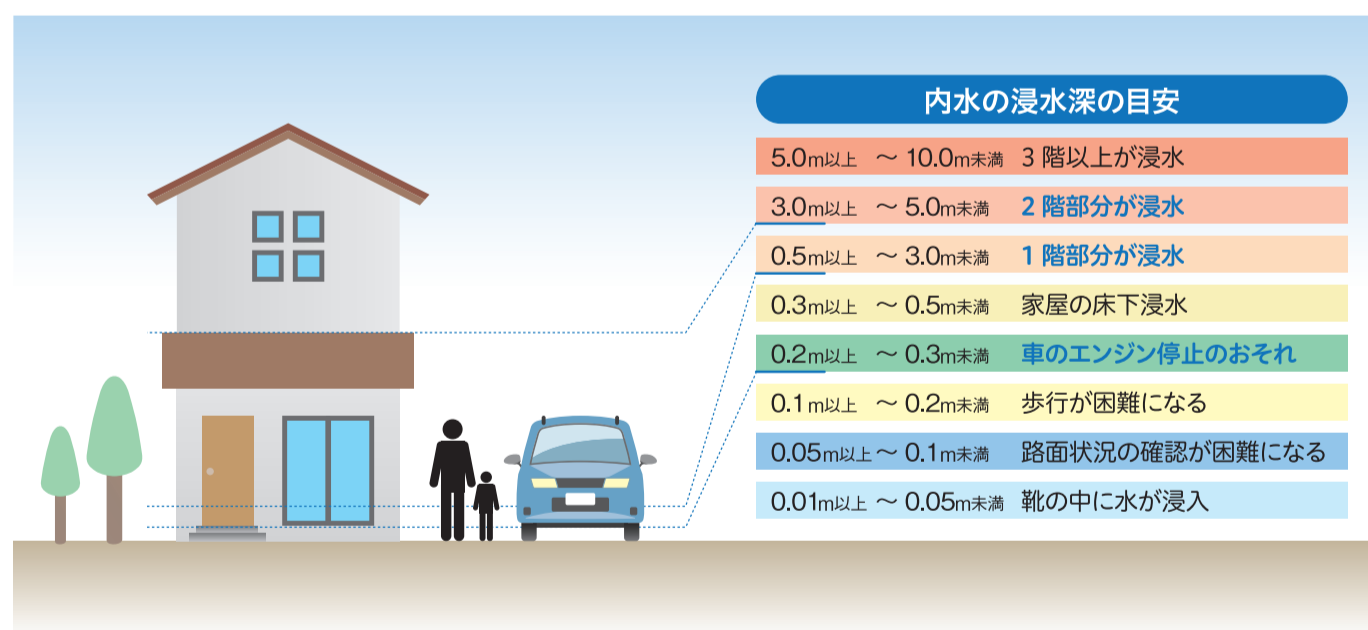
## 3. ハザードマップの使い方

この内水ハザードマップを利用して、平常時(災害が起こる前)に確認しておくべきことを把握しておきましょう。また、降雨が予想される場合、「2. 雨の強さと降り方の目安」のページを確認しましょう。

降り方	行動の判断の目安	活用するハザードマップ
平常時	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本マップの情報を参考に、家族で日ごろから災害時の対応を確認しておきましょう。</li> </ul> <p>▶ ページ「6.日ごろから備える」を活用しましょう</p>	
雨が降り出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雨が強くなったら短時間でも浸水するおそれがあるため、雨の情報を確認しましょう。</li> </ul> <p>▶ ページ「7.災害時の情報発信」を活用しましょう</p>	<p>内水はん濫が発生するおそれがあるときは、「山形市内水ハザードマップ」を確認!</p>
やや強い雨、激しい雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内水はん濫によって、さまざまな被害が想定されます。</li> <li>●内水はん濫がおこりやすい場所には近づかないようにしましょう。</li> </ul> <p>▶ ページ「4.浸水による影響を確認しよう」を活用しましょう</p> <p>▶ ページ「5.浸水しやすい場所を確認しよう」を活用しましょう</p>	
非常に激しい雨	<p>▶ 「洪水ハザードマップ」で避難方法を確認しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●須川や馬見ヶ崎川などの川からはん濫する場合があります。</li> <li>●河川の水位情報に注意しながら、安全を確保しましょう。</li> </ul>	<p>河川がはん濫するおそれがあるときは、「山形市洪水ハザードマップ」を確認!</p>

## 4. 浸水による影響を確認しよう

浸水深により被害状況が変わります



## 山形市特有の地理条件に注意しましょう

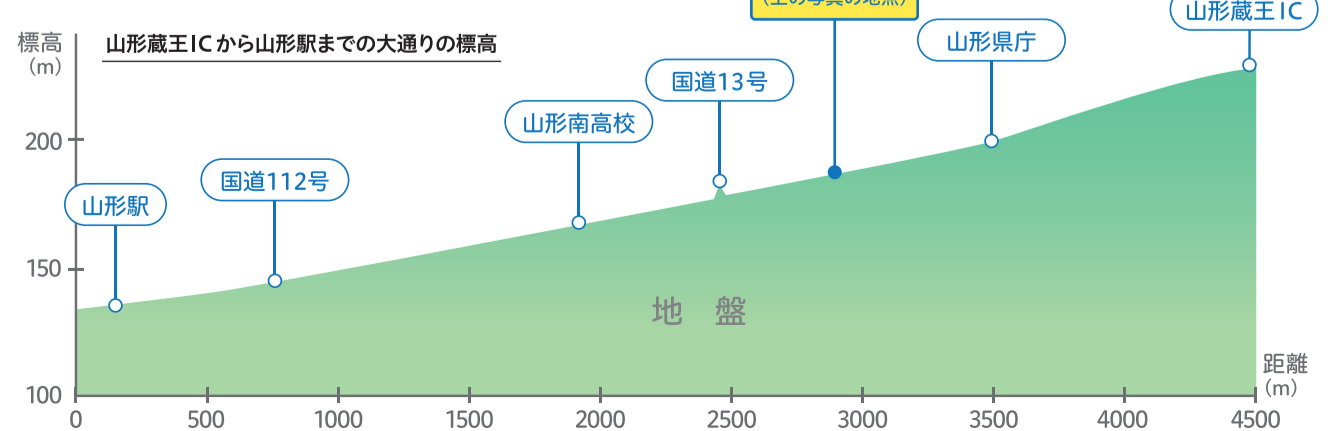
山形市の地形は、東から西に急な勾配となっています。このため、浸水深はあまり深くなくても、地面を流れる水の流れが速くなり、歩行することが危険な場合があります。



松波付近を流れるはん濫水(平成20年頃)

### 山形市の地盤の高低差グラフ

- 山形県庁と山形駅の地盤の高低差は約64mです。これは、山形県庁の建物の高さ(61.4m)を上回る高低差です。
- 駅前通りは50m進むごとに約1m高くなり、自転車を漕いで上るのも大変な急勾配です。



## 5. 浸水しやすい場所を確認しよう

### 地下施設などの注意箇所のチェック

次のような場所は内水はん濫の被害が発生しやすい傾向にあります。自宅や職場の周りなど、自分や家族の行動範囲に危険な場所が無いか日ごろから確認しましょう。

<h4>注意箇所① 地下道</h4> <p>地下道に水が流れ込むと、地上に出られなくなるおそれがあります。</p>	<h4>注意箇所② 堰や水路の近く</h4> <p>堰や水路が狭くなったり、曲がっている箇所では水があふれるおそれがあります。</p>
<h4>注意箇所③ アンダーパス</h4> <p>アンダーパスに大量の水が流れ込むと、浸水して車が水没するおそれがあります。</p>	<h4>注意箇所④ 地下駐車場</h4> <p>地下駐車場に大量の水が流れ込むと、車が水没するおそれがあります。</p>

## 6. 日ごろから備える

内水はん濫が発生してから避難方法を考えて、持ち出し品の準備をすることで、適切な避難が難しくなります。内水はん濫から命や財産を守るために日ごろから備えておきましょう。

- ### 避難の方法を確認しよう

日ごろから「内水ハザードマップ」と「洪水ハザードマップ」を見て、浸水の深さや避難について確認しておきましょう。
- ### 情報の取得方法を知ろう

災害が起きる前に災害情報メールマガジンに登録したり、スマホにアプリを入れておくなど、必要な情報にアクセスできるよう備えておきましょう。
- ### 浸水のリスクを知ろう

自宅や職場、お子さんが通う学校等が、最大でどれ位の浸水の深さになるのか確認しましょう。また、浸水しやすい場所には近づかないようにしましょう。
- ### 浸水を防ごう

土のうや水のうを活用して浸水を防ぎましょう。

  - 土のうを活用して浸水を防ぎましょう。
  - 土のうを作ることが出来ます。45ℓのゴミ袋の場合、水を袋の半分程度までに入れば、運びやすくなります。
  - トイレや風呂、洗濯機の排水口、床下収納の高さよりも高い水位まで浸水すると、下水等が逆流する恐れがあります。水のうを置くことで逆流を抑える効果があります。

側溝や雨水ます等の落ち葉やごみ、泥を取り除こう

  - 側溝に泥が堆積していたり、雨水ますが落ち葉やごみでふさがれていると浸水の原因となります。
  - 地域の方と協力し、定期的に点検・清掃して、泥や落ち葉などのごみやつまりを取り除き、水が流れるようにしましょう。

つまりや落ち葉を取り除こう

側溝を点検・清掃し水が流れるようにしましょう

## 7. 災害時の情報発信

災害発生時の危険が高まったときや災害発生時には、様々な方法で情報が発信されます。普段から確認したり、必要に応じてスマートフォン等に登録しておきましょう。

緊急の際の連絡先

警察 110 消防・救急 119

### 山形市における災害時の情報発信

山形市 公式LINEアカウント	山形市 防災情報メールマガジン	山形市 防災対策課 Xアカウント (ID: @yamagatahouou)	山形市 公式フェイスブック
-----------------	-----------------	---------------------------------------	---------------

### 自分から情報を取りに行きましょう

内水はん濫は、雨の降る場所や強さや地理条件(地形、道路や水路などの有無)などによって、いつでも発生するかを予測することが難しい災害です。このため、自分から積極的に情報を取りに行き、避難を判断しましょう。

山形県内に発令の警報・注意報(気象庁HP)	「浸水キキウ(危険度分布)」(気象庁HP)	川の水位ライブカメラ画像(川の防災情報)HP	降雨に関する情報(気象庁や民間各社のHP)
-----------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------

### その他の情報伝達

- 緊急速報メール
- テレビ・ラジオ
- 防災ラジオ
- 自主防災組織等による伝達
- サイレン・警鐘
- 広報車
- 市ホームページ
- Lアラート(災害情報共有システム)

### 山形市内水ハザードマップ

お問い合わせ先 山形市役所 上下水道部 雨水施設建設室 〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3-25 TEL.023-641-1212 (内線:624)

・測量法に基づく国土地理院長測量(使用:内74号797)・複製に電子地形図25000を拡大して使用しているため、位置精度は保証しません。

・背景の地図は地理院タイルを加工して使用しています。